

**【NEWS RELEASE】**

2022年10月12日

各 位

株式会社三井住友銀行

旧大磯寮（西園寺公望別邸跡・旧池田成彬邸）の一部寄付に対する紺綬褒章の受章について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、国土交通省（以下「国交省」）および神奈川県中郡大磯町（以下「大磯町」）に対して、当行が所有していた旧大磯寮の一部を寄付したことにより、紺綬褒章（\*）を受章いたしました。10月11日には当行本店にて紺綬褒章受章伝達式が執り行われ、大磯町（町長：中崎 久雄）より褒状が授与されました。

（\*）紺綬褒章は、公益のために私財を寄付し、功績が顕著な個人または法人・団体に対して、国より授与されるものです。

当行は、「明治150年」関連施策の一環として、国交省・神奈川県・大磯町が進めている「明治記念大磯邸園」計画の事業趣旨に賛同し、旧大磯寮（西園寺公望別邸跡・旧池田成彬邸）およびその一体敷地について、国交省および大磯町へ譲渡および一部寄付いたしました。この寄付について、大磯町が公益に資するものとして評価し、内閣府に推薦したことにより、紺綬褒章を受章する運びとなったものです。

旧大磯寮およびその一体の敷地は、1917年（大正6年）に池田成彬氏が西園寺公望氏から譲り受けたもので、1932年（昭和7年）に、池田成彬氏により現存する建物が建築されました。当該建物は、西洋式の生活様式を採用した本格的な洋館建築であり、昭和初期としては数が少なく、当時の佇まいを残す建造物として、歴史的・文化的価値が評価されています。

**【旧大磯寮の略歴】**

1917年（大正6年）	池田成彬氏が西園寺公望氏より譲受
1932年（昭和7年）	池田成彬氏が別邸として現建物を建築
1952年（昭和27年）	池田成彬氏没後、その親族より帝国銀行（昭和29年：旧三井銀行へ改称）が譲受、以降、当行の厚生施設として利用
1980年代以降（昭和50年代以降）	徐々に利用実績はなくなり、2000年閉鎖。以降、歴史的建造物という側面を踏まえつつ、所有・管理を継続

「明治記念大磯邸園」計画は、伊藤博文氏ら近代日本における立憲政治の確立等に重要な役割を果たした人物の邸宅・庭園の佇まいや歴史的・文化的価値を後世に遺すべく、国交省・神奈川県・大磯町が連携して進めているもので、一般公開に向けた事業が進められています。

当行は所有する不動産について、事業に資するために価値向上に取り組むことはもちろんですが、本件取組のように、それぞれの不動産がもっている歴史・時代背景・文化的価値を後世に伝えていくことで、社会に貢献できるように、今後とも努めてまいります。

<旧池田成彬邸>



以 上